

(参考様式5)

事業活用活性化計画目標評価報告書

計画主体名	計画主体コード	計画番号	計画期間	実施期間
静岡県 静岡市	220001	1	H20～22年度	H20年度
活性化計画の区域				
静岡県 静岡市 新聞地区				

1 事業活用活性化計画目標の達成状況

事業活用活性化計画目標	目標値A	実績値B	達成率(%) B/A	備考
地域農産物の販売額の増加	34.64%	148.28%	428.06%	

(コメント)

地域農産物の販売額は目標数値を大幅に上回り、目標を達成した。

○ 計画時の地域農産物の販売額 (単位：千円)

	H17	H18	H19	合計
販売額	14,565	25,322	30,253	70,140

○ 計画期間中の地域農産物の販売額 (計画と実績)

(単位：千円)

	H20	H21	H22	合計
計画	30,858	31,475	32,105	94,438
実績	46,464	62,964	64,713	174,141

2 目標の達成のために実施した各事業の内容と効果

事業メニュー名	事業内容及び事業量			事業実施主体	
農林水産物直売・ 食材提供供給施設	地域資源活用総合交流促進施設 直売施設 101.56㎡			有限会社ネクト	
管理主体	事業着工年度	事業竣工年度	供用開始日		
有限会社ネクト	平成20年度	平成20年度	平成20年12月6日		
事業の効果					
施設整備し、取扱商品の充実や営業時間の延長を図り、当該施設を拠点としたイベントを実施したことで、当該施設を目的に足を運ぶ顧客が確保され、地域農産物の販売額は大幅に増加した。 また、売上実績だけでなく、地域住民以外の利用者が大幅に増加し、地区の交流人口が増加したことに大きな意味がある。					
○ 交流人口の目標と直売施設の利用者数					
交流人口の目標		直売施設の利用者数実績			
H17～19平均	H20～22平均	H20	H21	H22	H20～22平均
32千人	43千人	50,809人	70,853人	73,242人	64,968人

3 総合評価

(コメント)

事業実施以前の売上げ実績、利用者数に比べ格段に増加しているのので、第一段階は成功したと評価できる。

客足増加の為のイベント等も、事業参加者で知恵を出し合い実施することで魅力的なものとなり、多くの都市住民が地区を訪れる結果となって、成果をあげたと言える。

また、当該施設の取扱商品の拡大等に取り組んだ結果、農産物等を出荷する農家数や、農家一戸あたりの出荷量が増加しており、農家の生きがいがづくりや所得の向上につながり、地域活性化に寄与した。

今後、更なる地域活性化を目指し、地元住民と連携し、若い世代にも引き継がれる事を期待したい。

4 第三者の意見

(コメント)

地産地消を目的とした取り組みは、実に良く感じられた。

売上実績を見てもわかるところで、客も確実に増えている。一年を通し四季折々のイベントも行い、地域からの支持も増えている。

まだまだ改善点はあると思うので、克服して頑張してほしい。

(静岡市農業委員会 農業委員)